

保健指導と二測定

- 1年…たいせつなからだ
- 2年…いのちのはじまり
- 3年…わたしのからだ一男の子・女の子
- 4年…二次性徴
- 5年…体の変化・心の変化（脳のしくみ）
- 6年…エイズについて



1月の二測定に併せて、本校では、【自分のからだの成長を知る】【自分のからだや健康に関心を持ち、自他ともに、いのち、からだを大切にできる心を育てる】をねらいに保健指導を行いました。また、この指導を受けて、各クラスで性教育を行います。性教育は、自分たちの体や心の発育、生命誕生について正しく理解し、人間らしい生き方を考え合い、健康な生活と豊かな人間関係を築いていこうとする態度を養うために行います。1年生から系統立てた指導をすることで、自分も友だちも大切にできる子どもに育てたいと考えています。

5年 命の学習



五年生が、誕生学アドバイザーの並川メリーさんに来ていただき、命の学習をしました。たった一つの大切な命。「生まれてきてくれてありがとう！」と周りの人を感動させた命。その命をどんなことがあっても負けないで大切に守ってほしい。そう子どもたちにメッセージを送っていただきました。

赤ちゃんは、おなかの中で色々な事を練習しているのだとびっくりしました。ビデオを見た時、お母さんやお父さんがうれし泣きをしているのを見て、私のお母さんとお父さんもそうだったのかなと思って感動しました。（5年男児）

2年 手話教室

手話サークル「朝なぎ」の向坊妙子さんに来ていただき、耳の不自由な人たちに対して私たちができることや気をつけること、手話について、教えていただきました。向坊さんは『困っている人に気づいたら、すぐに助けてあげようと行動するのではなく、まず大丈夫ですかと声をかけ、何かできることはありませんかと聞いてあげてほしい』と話されました。また、子どもたちは、習ったばかりの指文字で自己紹介をしたり、ジェスチャーから相手が伝えたいことを考えたりして楽しく学習しました。

困っている人と出会ったら、今日の学習を活かして行動してほしいと思います。



健康わくわくランド



保健委員会の児童による健康わくわくランドがありました。ラーメン体操やクイズ、歯みがきのしかたなど、健康について楽しく学習することができる素晴らしい企画でした。

マラソン大会 緑地公園



1月29日(木)、服部緑地公園でマラソン大会を行いました。これまで、体育の時間やマラソン朝会、休憩時間などに練習をしてきましたが、健康状態や天候により十分走り込みができていない児童もいます。本番では決して無理をせず、自分のペースで最後まで走りきることを目標に行いました。

6年生の児童にとっては、小学校生活最後のマラソン大会です。必死で頑張る子どもたちに仲間や先生たちが声援を送りました。また、たくさんの保護者の方も応援に来てくださっていました。多くの人の「ガンバレ！」の声に力をもらった子どもたちは、参加者全員、完走することができました。どの子の顔にも、走りきったという達成感があふれていました。

また、5年生にとっては、初めてのマラソン大会。がんばって走りぬぎ、来年も頑張るぞと、決意を新たにしました。



創立140周年

ウィンターフェスティバル



18日(日)は、PTA主催のウィンターフェスティバルでした。早朝からPTAや地域の諸団体の皆様が餅つきの準備をしてくださっていました。今年は、創立140周年。お祝いを兼ねて、子どもたちにおなかいっぱいお餅を食べてもらおうと、いつもの1.5倍のもち米を使いました。120キロものお餅がつけるのかと心配しましたが、PTAイベント委員の皆様を中心に、お助けスタッフのお父さんがたくさん来てくださったのでどんどん餅がつきあがりました。子どもたちは、雑煮やぜんざい、きなこやしょうゆの餅を何回もおかわりしていました。創立140周年にふさわしい活気あふれる餅つき大会でした。また、この日は、運動場でボーイスカウトの皆さんによるアスレチック、体育館では、羽子板や健全育成会の皆様によるあてもんやボーリングなど、たくさんの遊びのコーナーがあり、子どもたちは、お餅を味わうとともにお正月気分も味わうことができました。PTAをはじめ、地域の諸団体の皆様、本当にご協力ありがとうございました。

